

平成27年度 第7回 鳥取市総合企画委員会議事概要

- 1 日 時 平成27年12月25日（金）14:00～15:00
- 2 場 所 鳥取市役所 本庁舎6階 全員協議会室
- 3 出席委員 上山弘子委員、岡田一壽委員、岡本洋一委員、尾崎直美委員、小谷文夫委員、下山裕子委員、白岡あゆみ委員、谷上雄亮委員、茶谷友士委員、塚田比佳里委員、松本壽恵委員、松本弥生委員、安田晴雄委員長、山根滋子委員
- 4 欠席委員 小野澤弘成委員、棚田厚委員、谷口節次委員、富岡庄一委員、西村賀代委員、橋本勝信委員、森原昌人委員、森英俊委員
- 5 鳥取市 副市長、関係部（局）長（監）、政策企画課創生戦略室（事務局）

6 開 会（太田政策企画課長）

ただいまから平成27年度第7回鳥取市総合企画委員会を開会いたします。

本日はお忙しい中、お集まりいただきましてありがとうございます。

こ取市総合企画委員会条例第6条第2項で、委員会の委員の半数以上の出席がなければ会議を開くことができないと規定されております。本日は、全22名中14名の方が御出席されています。会議は成立していることを御報告いたします。

それでは、開会に当たりまして、羽場副市長より御挨拶申し上げます。

7 副市長あいさつ（羽場副市長）

皆さん、こんにちは。羽場でございます。

第7回ということですが、27年度は4月から始まって8カ月で7回、毎月のように御議論いただいております。先月が17日の第6回ということで、10次総についての御議論をしていただいております。議会も12月の初めから開会し、その中でも、議員さんへも全員協議会などでこの10次総について説明をして、さまざまな御意見をいただいたところでございます。それ以外にもパブリックコメントやいろんなことでの御意見も市民の方から頂戴しながら、この総合企画委員会で御議論をいただいているところでございます。今回、御審議いただくものを踏まえて、1月には答申を頂戴できたらとも考えているところでございます。

毎月のように御議論を賜っており、市長からお礼を申し上げるところですが、今日は松

江市長との年始の対談をやっており、かわっての御挨拶とさせていただきます。どうぞよろしく願いいたします。

8 委員長あいさつ（安田委員長）

皆様、メリークリスマス。

7回もこの委員会が年内の中でやられるとは皆様も思っておられなかったと思いますけれども、私も同じでありまして、御同慶の至りでございますけれども、最後になりました。答申に向け、今日が最終日ということで、十分討議をしていただきましたので、1時間ぐらいで終わらせていただきたいと考えております。

以前老舗というのを調べていたのです。日本で老舗という店は、実はいつぐらいにできたと思われますか。老舗というのは大体100年ぐらい経過したところが老舗と称されるようですが。片原にあります亀甲やさんができたのが1868年、もう140年足らず。日本は実は世界一老舗が多い国でございます、一番古いのが西暦578年、大化の改新のまだまだ前でありますけれども、金剛組というものができまして、これが四天王寺を建立するためにつくられた、いわゆるベンチャー企業であったようでありますけれども、この企業は2005年に破産して、それから以降ある建設会社が、今も名前を使ってやっておられる。

「とらや」というお店が東京にございます。これも実は京都の四条河原町のところにある「とらや」が本店であったわけですがけれども、天皇さんが明治維新で江戸に下られるということで、一緒についていかれました。以前にお話したかもしれませんが、たまたま「とらや」の黒川さんが鳥取においでになられたときに話を聞きまして、どうしてそんなに長く続くのですかとお聞きしますと、3つありますよと。第1点が、いわゆるお客様第一、いわゆる顧客第一主義でやることとおっしゃいました。第2点は、やはり人材を大事にする、いわゆる店の人たちを大事にすると同時に、十分に育成をすると。3点目が、これがちょっと思いつかなかったのですけれども、毎年というのでしょうか、その時代時代に合った味、例えばこの時代には少し甘みを緩くするとか濃くするとか、塩加減を多くするとかしないとかいうようなことで、いろんな形で変化をしているということを知ったわけでありまして。これも室町の末期にできて1868年以降に江戸に下られたわけですが、今も続いております。

ここがおもしろいのは、社長は死ぬまで社長なのです。普通ですと大体もう65から後半、僕も会長職をさせていただいているのですが、いまだに黒川さんは、そんなに何百年

も続いているのにも限らず12代目なのです。だから、すごく長く続いているという会社でありまして、実は鳥取市、私たちがやっている第10次総、これもこの3つの要素がやっぱりメインになっているのです。ひと、しごと、まち、人を大事にするよと、仕事、これは人材育成でありますし、それから、まちは技術の革新であったり、いろんな新しいイベントであったり建物であったりという、やっぱり基本は一緒なのだなど。

日本人が一番得意としているのは、絆とかいうのでしょうか、輪というのでしょうか、そういうものを大事にするから老舗も続くし、私たちのまちは絶対なくなりません。増田さんがなくなるまちの中に入れていようでありますけれども、鳥取市は絶対なくしてはなりませんし、なくならないように皆様と考えていただいたと思っております。十分討議を尽くしていただきましたので、きょうは、それから以降の問題についての話をメインにさせていただきたいと思えます。

9 議 事

(1) 協議事項

○第10次鳥取市総合計画（案）について

○安田委員長

それでは、議事に入ります。

第10次総鳥取市総合計画について、資料1及び参考資料1、2です。前回からの修正及び市民政策コメント等の御意見を踏まえた修正箇所を中心に、事務局より説明を願います。

○事務局説明（塩谷創生戦略室長）

資料1及び参考資料1、2に基づき説明（略）

○安田委員長

それでは、事務局より説明をいただきましたので、本日の委員会で第10次鳥取市総合計画の案ということで取りまとめまして、答申案とさせていただきたいと思っております。鳥取市総合計画案並びに参考資料1、2等、基本計画も踏まえた状態での何か御意見

がございましたら、十分審議をしていただいたわけでございますので、特別にございましたら御発言いただきたいと思っておりますが、御意見はございませんでしょうか。

○小谷委員

観光戦略の65ページのところですが、市民政策コメントと、こちらの委員のコメント、ワークショップもちょっとあったと思いますが、政策の基本的な方向というところで、旅行者のニーズに対応したというのを旅行者の国籍、年齢、性別云々に対応したというふうに変更はされているのですが、旅行者以前に、今は多様な目的の旅行があるので、例えばスポーツもそうだし、それから農業とかそういう体験もそうですし、教育旅行もあります。旅行の目的とか、構成といいますか、団体なのか何かという、そういった旅行者より、まず旅行の目的とか、そういったところが頭にあって、それから、そこに参加する旅行者のというふうにならないと、多分整合性のある戦略が描けないのではないかと思いますので、旅行の目的とか種類とか、そういう言葉をヘッドにつけていただけないかなというお願いです。

○安田委員長

どうですか、事務局。商業観光でしょうか。

○竹氏経済観光次長

御意見をありがとうございます。経済観光部次長の竹氏でございます。

小谷委員おっしゃったとおり、旅行をする方だけを限定したような表現になっているような捉え方がされかねないというふうにも思いますが、ここは旅行者の、以下のところでその目的とか構成とかも読めるのではないかなということで、極力そのもとの表現を生かしたような形でしたのですけれども、もう一度検討させていただくということをお願いしたいと思います。

○安田委員長

小谷委員、よろしいでしょうか。

○岡田委員

2つほど。1つは、実態として、今、市内に交番が少なくなってきたおるのです。それから、交番におられる方も警察官ではないのです。ですから、相談に行っても、私は警察官ではありませんから何の指示ができませんとおっしゃる。そういうことと、将来、市民の安全・安心の生活との関係の中で、鳥取市としてどのようにお考えになっているかということをお聞きしたいと思います。

それから、社会教育の振興ということの中で、人づくりということであれば、いわゆる少なくともスポーツ少年団であるとか子ども会の育成であるとか、そういったものはやはり積極的にこういった計画の中で出てこなければならぬと思うのですが、具体的に弱いと思う。もう少し強く押しただけいたらありがたいと思います。例えば、社会教育の地域における振興の拠点、地域力を育てるということの中で、一番責任を持たなければならないのは地区公民館だと思うのです。持っていたきたいと思うのですね。ところが地区の公民館が教育委員会とのつながりが弱くて、協働推進課のつながりが非常に強いわけです。こういった点について、将来これでいいのかどうかということについて、私としては、やはり社会教育に位置づけられた公民館というものは何のためにつくられたのか、どうあるべきかということを考えながら、まちづくりの推進とあわせて検討していただければ。現在、公民館は職員が非常に忙しい思いをしております。それはまちづくりの事務局を持ったということが一つはあると思います。以上です。

○安田委員長

それでは、2点ございます。担当の部局をお願いします。

○高橋防災調整監

防犯で交番というお話がありました。そういった交番の数は県警のほうは何年か前に整理統合ということをされておったりということがありますが、それにかわるということではないのですが、いわゆるパトカーでの警らとか、そういうパトロールの回数を増やしたりとか、そういったことをやっているというふうには伺っております。

御意見は、市のほうも警察の警察署ごと、鳥取警察署管内ですね、それから、八頭、智頭署とか、その管内ごとに防犯連絡協議会というのを警察関係とか自主防犯団体とか、関係機関が集まっているいろんな意見交換する場を設けておりますので、そういったところで必要な御意見とか要望というのは警察のほうに伝えていきたいと考えております。

それから、市が直接ということになりますと、先ほど言いました自主防犯活動団体、こういったところに対するいろんな情報提供とか、それから活動支援、こういったものを行っていききたいと考えております。

○安田委員長

ありがとうございました。

次に社会教育の関係、どうでしょうか。

○神谷教育委員会事務局次長

公民館というのはずっと教育委員会の社会教育施設という位置づけで来ておったのですが、広い意味で生涯学習、地域コミュニティーの拠点ということで、現在は企画推進部の協働推進課のもとに、トータルなコミュニティー活動の支援というのをやっております。ただ、おっしゃるように、あり方について、現状でいいのかという議論もありますし、今ここでどうしますということはできませんけれども、本来の意味での活動ということでは若干弱体化してきているというのを感じているのも事実です。今後どうあるべきかということについては考えていきたいと思っておりますし、もう一つ、今、公民館のあり方というものもそもそもどうだということも議論が始まっております。今日の御意見は貴重な御意見として今後の内部協議に生かしていきたいと思っております。

○安田委員長

今お話にあった観光、基本的方向、それから交番、社会教育、地区公民館の件、これ何らかの形でこの原案を修正するという形のもので理解するのか、それとも今後そういう形のもので検討をしていくという回答なのか、ここらあたりは明確にできますか。

○神谷教育委員会事務局次長

公民館については、とりあえずは今のままでいかせていただいて、今後まだまだ議論の必要な部分だと思います。

○安田委員長

継続的な審議を重ねるということですね。

○高橋防災調整監

防犯のほうですが、これも89ページの(3)の①のところに自主防犯活動団体の支援といったようなことで書かせていただいております。この中に先ほどお答えいたしました地区防犯協議会、警察署管内ごとに設けているとか、そういったことも入っていると考えさせていただきたいと思っております。

○竹氏経済観光次長

65ページ一番上の観光のところですけども、いただきました御意見、御指摘を踏まえたような修正を考えてみたいと思っております。

○安田委員長

わかりました。発案者2名の委員の方々、よろしいでしょうか。

その他、いかがでしょうか。

なければ、先ほど御質問、御意見を賜りました原案を何らかの修正を加えるという形のもので、承認していただけますでしょうか、御意見がなければ拍手をもって御賛同いただきたいと思えます。

〔拍 手〕

○安田委員長

どうもありがとうございます。

続きまして、その他に入らせていただきます。事務局、何かございますでしょうか。

○塩谷政策企画課創生戦略室長

事務局からの報告ということで3点ございます。

1点目が今後のスケジュールということで、資料2をお配りしております。取組経過と今後のスケジュール（案）でございます。答申の提出を1月13日に予定しております。

1月13日の11時からということで委員長さん、副委員長さんのほうにお願いをしたいと思います。それから今後、基本構想を2月議会に上程いたしまして、議決後、第10次鳥取市総合計画策定ということになります。これが1点目です。

それから、2点目の報告事項でございます。市民フォーラムを開催する予定にしております。こちらのほうが2月3日、13時半から市民会館で開く予定にしております。今年度は9月に人口ビジョン・総合戦略を策定いたしました。また、この第10次総合計画も策定の準備をしているというところがございます。題目としましては、「すごい！鳥取市創生」まちづくりフォーラム2016という題名で2月に開催することとしております。皆様の1年にわたる御協議をいただいたその集大成とも言えるフォーラムでありますので、出席をよろしくお願ひします。また1月中旬に改めて御案内をさせていただくことにしております。

最後、3点目でございます。チラシをお配りしておりますが、総合戦略の概要版を作成いたしました。9月30日に鳥取市創生総合戦略を策定しまして、それを概要としてまとめたものがございます。本日から配布ということで、午前中、記者会見がありましたが、そちらのほうでも市長が発表させていただいております。今後、先ほどの市民フォーラムを初め、幅広く周知をしてまいりたいと考えておりますので、よろしくお願ひします。報告事項は以上です。

○安田委員長

ありがとうございます。

各委員の皆様、それでよろしいでしょうか。御協力ありがとうございます。以上をもちまして平成27年度の第7回鳥取市総合企画委員会を閉会させていただきます。大変な時間をかけていただきまして、皆様方の十分な討議をしていただきまして、積極的に御発言いただいたことに対しまして感謝申し上げます。また来年も続くようでございますので、ひとつ御協力をお願いいたしまして、本年はこれで終了させていただきたいと思っております。どうもありがとうございました。